学校番号	１０８

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅱ	2	2	be English Logic and Expression Ⅱ Clear （いいずな書店） 総合英語　be 4th Edition（いいずな書店） 総合英語 be 4th Edition English Grammar 30（いいずな書店）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、英語を使って自分の考えを筋道立てて伝える力を育てていきます。読む・書く・話す・聞くを通して、「なぜそう思うのか」「どうすれば相手に伝わるのか」を大切にしながら、少しずつ表現の幅を広げていきましょう。間違いは成長のチャンスですから、間違いを恐れずに学べるように一緒に頑張りましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要なことがらについて、内容を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることができる。	・日常的な内容に関する具体的な事柄について書かれたものを読み、必要な情報を読み取ることができる。 ・簡単な語や表現で書かれた短い物語を読み、あらすじを理解することができる。 ・身近なトピックに関して簡単な語句や表現を用いて書かれた短い説明や手紙を読み、概要や要点を理解することができる。	・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについて簡単なやり取りをすることができる。	・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。 ・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。	・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・慣れ親しんだ語や表現を用いて、物事の手順を筋道立てて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○外国語の学習を通じて，言語の働きや役割などを理解し，外国語の音声，語彙・表現，文法の知識を身に付けている。 ○習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で，概念等として理解したり，技能を習得したりしている。	○知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力，判断力，表現力等を身に付けている。 ○外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して，場面・目的・状況等に応じて，幅広い話題について外国語を話したり書いたりして，情報や考えなどを適切に伝え合っている。	○知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で，自らの学習を調整しようとしている 。 ○外国語の学習を通じて，言語やその背景にある文化を尊重し，主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ○他者を尊重し，外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して，自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課題材名	領域	評価規準	評価方法
1	L1 Your Interests L2 Your Daily Life L3 Your School Life	聞くこと	a: 音声を聞き、時制の違いを理解できる。 b: 日常的な話題の中にある時制の違いを認識することが絵できる。 c: 日常的な話題に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 様々な文の形（現在形・過去形等）の理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 日常的な話題について書かれた文章を読んで、要点を捉えている。 c: 日常的な話題について書かれた文章を読んで、要点を捉えようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（発表）	a: 時制の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 日常的なトピックを自分の言葉でつなぐことができる。 c: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 時制の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティングテスト
	中間考査			
	L4 Media Literacy L5 Helping Others L6 Introducing Your Town	聞くこと	a: 音声を聞き、形容詞の使い方の違いを気づき、意味を理解できる。 b: 日常的な話題の会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 日常的な話題に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 形容詞や関係詞が出された英文を正しく理解することができる。 b: 社会的な話題について書かれた文章を読んで、要点を捉えている。 c: 社会的な話題について書かれた文章を読んで、要点を捉えようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（やり取り）	a: 分詞形容詞などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 分詞を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 自分のことについて簡単な語句や分をつなぎ合わせながら自分の意見を書くことができる。 c: 自分のこと（同上）について簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティングテスト

	期末考査			
2	L7 Languages of the World L8 Imagining the Future L9 Happiness and Stress	聞くこと	a: 副詞が使われた音声を聞き、その意味について理解することができる。 b: 副詞を用いた日常的な話題に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 日常的な話題に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 様々な副詞のはたらきの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 副詞が使われた話題について書かれた文章を読んで、要点を捉えている。 c: 社会的な話題について書かれた文章を読んで、要点を捉えようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（やり取り）	a: 副詞などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 副詞を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 自分のことについて副詞を用いて簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことについて簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティングテスト
	中間考査			
	L10 Comparing Countries L11 Cultural Diversity L12 Japanese Customs	聞くこと	a: 音声を聞き、仮定法の意味を理解している。 b: 仮定法を使った社会的な話題に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 社会的な話題（同上）に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 仮定法のはたらきの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 仮定法を使った社会的な話題について書かれた文章を読んで、要点を捉えている。 c: 仮定法を使った社会的な話題について書かれた文章を読んで、要点を捉えようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（発表）	a: 仮定法の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 仮定法について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 仮定法について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 過去の出来事が変わっていたらどうなっていたかについて仮定法を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 仮定法を使って簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 仮定法を使って簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティングテスト
	期末考査			
3	L13 Population Issues L14 Rights and Equality L15 Think Globally, Act Locally	聞くこと	a: 使役動詞や知覚動詞を使った日常的な話題の英文を理解している。 b: 使役動詞や知覚動詞を使った会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 使役動詞や知覚動詞を使った会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 使役動詞や知覚動詞の理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 使役動詞や知覚動詞を使って書かれた文章を読んで、要点を捉えている。 c: 使役動詞や知覚動詞を使ってについて書かれた文章を読んで、要点を捉えようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（発表）	a: 使役動詞や知覚動詞などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 社会的話題について、使役動詞や知覚動詞などを適切に用いて，話している。 c: 社会的話題について、基本的な使役動詞や知覚動詞などを適切に用いて，語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 使役動詞や知覚動詞などを用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。	ライティングテスト

			b: 人権問題の改善策についての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c: 人権問題の改善策についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。	
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度